

会議録(1)

会議の名称	令和4年度 第3回入間市障害者福祉審議会									
開催日時	令和5年2月2日(木) 午後3時00分 開会 / 午後4時40分 閉会									
開催場所	入間市役所 5階 501会議室									
議長氏名	今井 英雄									
出席委員(者)氏名	今井 英雄 福井 恵子 黒古 次男 磯田 茂穂 田邊 仁 内藤 英子 森田 秀子 金平 里美 野村 優美 石川 孝司 粕谷 浩史 末松 敦子 新井 豊吉 來徳 滿									
欠席委員(者)氏名	橋本 敏子									
説明者の職氏名	副主幹 平岡 義和									
会議次第 (公開)	審議会委員委嘱式(一部委員) 1 開会 2 会長あいさつ 3 委嘱委員自己紹介 4 議題 (1) 協議事項 (2) 報告事項 (3) その他 5 その他 6 閉会									
非公開理由	公開									
傍聴者数	1名									
配布資料	1 令和4年度 第3回障害者福祉審議会次第 2 令和5年度 入間市障害者福祉審議会年間予定表(案) 3 入間市障がい者福祉プラン令和4年度取組状況報告書 4 入間市障がい者福祉プラン令和4年度取組状況報告書 5 入間市障がい者福祉プラン令和5年度取組予定報告書 6 入間市障害者福祉審議会委員名簿 ※新聞記事									
事務局職員職氏名	福祉部長 市川 一博 福祉部次長 徳山 寿行 障害者支援課長 小笠原 昌平 主幹 天満 葉月 副主幹 平岡 義和 副主幹 小俣 里子									
会議録作成方法	要点筆記									

会議録(2)

議事の概要(経過)

○ 議題

(1) 協議事項

令和5年度 入間市障害者福祉審議会年間予定表(案)

事務局より説明。

(2) 報告事項

入間市障がい者福祉プラン令和4年度取組状況報告書

入間市障がい者福祉プラン令和5年度取組予定報告書

事務局より説明。

(3) その他

会議録（3）

発言者	発言内容
今井会長	(委員より発言が行われた部分のみ記述する) それでは（1）協議事項、令和5年度入間市障害者福祉審議会年間予定表（案）についての説明を事務局からお願ひいたします。
平岡副主幹	（令和5年度入間市障害者福祉審議会年間予定表（案）について説明）。 ただ今の説明についてご質問がありましたらお願ひいたします。
今井会長	日程的にはこれで良い。すでに各部会が始まっています。進捗状況や全体で協議を行っていただきたい事も出てくると思います。進捗状況など共通理解をした方が良いと思うので、部会からの報告を入れた方が良いと思いました。
黒古委員	ご意見はごもっともですが、会議の詳細で、どの部会がいつ報告をするかというの、今の段階では難しいのではないかと思いますが、事務局から意見等ありましたらお願ひいたします。
今井会長	事務局としましても各部会の進捗・報告等については共有する必要があるかと認識しております。まず、第1回の時点で事務局からという形になるかと思いますが、各部会の進捗状況等はこの全体会の中で報告し、2回目以降も、報告・共有したい等あると思いますので、臨機応変に対応します。
小笠原課長	ありがとうございました。 続きまして、（2）報告事項、入間市障がい者福祉プラン令和4年度取組状況報告書及び、入間市障がい者福祉プラン令和5年度取組予定について事務局からお願ひします。
今井会長	（事務局より説明。入間市障がい者福祉プラン令和4年度取組状況報告書については、12月末の時点の数字、または3月末が見込めるところは3月末の数字。）
平岡副主幹	（事務局より説明。入間市障がい者福祉プラン令和4年度取組状況報告書については、12月末の時点の数字、または3月末が見込めるところは3月末の数字。）
今井会長	ありがとうございました。では、まず質問がありましたらお願ひいたします。
黒古委員	施設入所から地域生活へ移行者8人となっており、移行者が少ないと思うが、どこに課題があると思われますか。
今井会長	私も質問しようと思っていた項目です。事務局から回答お願ひします。
天満主幹	施設入所の方が自立した生活となりますと、ご自宅に戻るか、グループホームに入るかですが、ご自宅に帰られる場合は対象者の家族が高齢

発言者	発言内容
今井会長	で、介護が難しい状況があったり、グループホームに入られる場合、様々な形態のグループホームがございます。日中活動の場の確保が課題となり、なかなか地域移行が進まないと課題に上がっています。
小笠原課長	私からも質問してよろしいでしょうか。グループホームは入間市で増えているんですよね。どうして（移行）増えないのか疑問に思うのですが。市内には20数か所グループホームはあります。その多くが「福祉型」という、日中、就労継続支援B型ですとか一般雇用されている方が夜間利用する場所としてのグループホームは市内に多くあります。ただ、日中のサービスも行い、重度の方を受け入れる体制のグループホームは市内に1ヶ所ぐらいというのが現状で、体制が整っていないという状況です。
今井会長	良く分かりました。今後の課題ですね。
來徳委員	他に質問ありましたらお願いいいたします。來徳委員。 教職員研修で、参加人数と学校に戻ってどうだったかが気になります。学校内で、教職員全員の共通理解とその障害者に対する思いを持てないと、一人だけが分かっていても進まないと思うのです。教育委員会との関係かとも思いますが、理解を進めていくために、お考えを伺いたい。
天満主幹	教育と福祉の連携に重きを置き、月に1度定期的な会議を行っています。共通認識や、障害児の教育、障害児のサービス（放課後デイサービス）等の内容について、情報を共有しています。 昨年度から、障害者支援課長・学校教育課長の連名で案内をし、市内小中学校のコーディネーター・障害者支援課・相談員・こども支援部、職員と先生方が集まり、情報共有や、模擬ですけれどもケース会議を通し、お互いの役割を確認しあう等、連携を進めているところです。
今井会長	ありがとうございました。來徳委員よろしいでしょうか。
來徳委員	はい。
今井会長	他に質問がありましたらお願いいいたします。よろしいでしょうか。
黒古委員	では、意見に移ります。できるだけ積極的に、多くの方にいただけると幸いです。黒古委員
小笠原課長	質問になってしまいますが、地域で自立して障害の方が生活している方は何人いるのか。また、重度心身障害児者の人数は分かりますか。 自立した障害のある方、一人暮らしをされている方の数字は把握しておりません。アパート等で一人暮らしをされている方が日常生活の中で相談をいただく事も多くありますので、個別支援は当然ながら行っております

発 言 者	発 言 内 容
天満主幹	<p>が、数値については把握していないのが現状です。重度心身障害児者につきましては、天満から分かる範囲で報告させていただきます。</p> <p>障害者支援課主幹の天満ですが、私、医療的ケア児コーディネーターの資格を持っておりまして、コーディネーター会議の中で医療的ケア児、重度心身障害児者、主に「児」なんですが、情報共有という事で5名のコーディネーターを中心に年10回会議を行う中で、体調が悪くなり入院等して、変動もありますが、大体35名～40名把握しています。また、重度心身障害児者の中にも医療的ケアが必要でない方もいれば、医療的ケアが必要ではありますが、重度心身障害児者とならない方もおります。その辺りを網羅して35名～40名いらっしゃると理解いただけたらと思います。</p>
今井会長	<p>ありがとうございました。その他にご意見ございますか？</p> <p>私から、施策8、実施状況「職員研修の充実」の所で、「特別支援教育基礎理解研修会」の中身については良く分からぬのですが、自立支援協議会で「DET研修」というものに参加しまして、障害の社会モデルを勉強・理解するというのですが、直でなく良いと思いますが、「特別支援教育基礎理解研修会」と「DET研修」合わせて行うと良いのではないかと思っております。</p>
小笠原課長	<p>今のご意見に対して、こちらで把握している情報をお話しさせていただければと思います。埼玉県のDET研修は、自立支援の上野委員を中心となって県内で活動されています。以前にお話しした時に市内の小中学校の生徒さん（小学生は高学年）を対象に、どういった時に障害の方が困っているところがあるか「気づき」として市内で研修を行っていると聞いています。</p>
今井会長	<p>生徒さんの研修が少しずつ進んでいるという事ですので、なおさら先生方には早く受講いただくのが良いと思います。</p> <p>他にございましたらお願ひします。では、來徳委員お願ひします。</p>
來徳委員	<p>度々すみません。「障害者のスポーツ文化の支援」や「安心して使いやすい施設」等、色々ありますが、いわゆる「まちづくり」で、彩の森公園辺りから歩道は広くなってきたが、傾斜があり車椅子やベビーカーは非常に怖いのではないかと思います。交差点などポイントでやるのでなく、車椅子等でも安心して通れ、フラットでも、タイルやブロックですと振動があるので、車椅子等の方でも安心して通れる歩道のあり方を考えるよう意</p>

発言者	発言内容
今井会長 粕谷委員	見を挙げていただけると有難いと思います。 ありがとうございました。他にご意見はないでしょうか。 自立支援協議会の粕谷です。昨年度の実績9ページの部分ですが、自立支援協議会で生涯学習フェスティバルに参加は、オンラインでの参加だけでなく、実際に参加し、地域で安心できる暮らしの支援の部分で「避難行動支援者避難支援制度」の周知等もその中で実施しています。
今井会長 事務局	ありがとうございました。他にご意見はないでしょうか。無いようでしたら、暫く障害者福祉全般についての話としたいのですが。 了承。
今井会長 福井委員	では、ご質問ご意見お願いします。 先ほどの、來徳委員のご意見に付け加えさせていただきますと、私は盲導犬ユーザーでこの子と一緒に歩きます。20年前から、盲導犬と一緒に歩いていて、この子は3頭目ですが、この20年間に自宅周辺の道路形状が変わり、1頭目の時にはガタガタしていた道路が真っ平に綺麗に整えられました。段差が無くなるので歩きやすくなるのかも知れません。でも、まったく目の見えない私にとってガタガタやスロープは目印です。この子も段差は止まると訓練されています。ガタガタ道が良いと言う訳ではないのです。道が平らになることでスムーズに通行できるのは良いこと。でも、まったく目の見えない私たちにとっては、きっかけが無くなってしまった。実体験で思うのですが、障害の特性によって折り合いをつけてゆく、そういう事もあるのだと知っていただきたいと思います。
今井会長 小笠原課長	ありがとうございました。事務局からありましたらお願ひいたします。 貴重なご意見ありがとうございます。お話を聞いて、なるほどと改めて思いました。今後この市庁舎の建て替えが行われる予定になっておりまして、「誰もが使いやすい施設にする」というのがコンセプトとなっておりますが、今のお話を聞いて誰もが使いやすいというのは非常に難しい事なのだと改めて思ったところです。 ただ、やはりそういうご意見を関係部署に発信していく必要があると思いましたので、貴重なご意見をいただけて助かります。ありがとうございました。
今井会長 磯田委員	ご意見ございましたらお願ひいたします。 磯田です。全般の意見という事で、2月最終日は世界希少難治性疾患の日になっています。2019年に入間市でもイベント立ち上げを準備してい

発言者	発言内容
今井会長	ましたが、コロナ禍で中止になってしまいました。障がい者福祉プランの中で難病の部分は令和5年度の人数をうたっているのみで施策でどのように配慮、考慮されているか特に記載がありません。希少疾患、難病の方は障害者手帳が出ていない方が多くいらっしゃるので、今後どのようなお考えを持っているのかお聞かせいただけないかと思います。
小笠原課長	事務局から回答ありましたらお願いいいたします。 現時点では具体的な方向性が示せるかというと正直無いところです。今後、審議会の中でも議論等いただき次のプラン策定に反映できるものはしたいと思います。難病の方への支援は、実質、手当の支給を市でも行っていますが、まだ県が主体になっているのが現状です。県とも情報共有を図りながら、市の取組みを検討できればと思います。
今井会長	正に、この障がい者福祉プランに意見を反映できるように次回以降ご意見をお願いいたします。国や県の方針に基づいて行うので、市、独自で難しいと思いますが、市の範囲でできることをみんなで考えて行きたいと思います。では、森田委員。
森田委員	福祉にはあまり関係ないかもしれません、私の生活圏は黒須で、高齢者も増えています。国道16号があり、交通量が多く河原町辺りで工事もしています。国道16号の歩行者信号が短く、直ぐに赤になってしまいます。高齢者も車椅子の方も困っていると思いますが、どうしたら変わえていくのか分からないので、こちらで意見を出させていただきました。
今井会長	ありがとうございました。事務局からありますか。
小笠原課長	貴重なご意見ありがとうございます。お話を国道16号なので、市で何ができるか確認してみないと分からないところです。また、信号の関係ですと、警察の部分かなと思います。市に、交通防犯課がありますので、状況等を伝えまして、市で関係機関に働きかけすれば、見直しができるのか、確認し対応させていただければと思います。
今井会長	ありがとうございました。新井委員。
新井委員	資料2-1、障害児相談支援の実施の中で、相談支援の年齢層0~6歳が415件、小学生が172件（全体件数670件）、相談の類型では発達が335件と、このあたりの相談がとても多い。小学校には必ず「特別支援教育コーディネーター」がいると思うので、その方に、必ず出席しなければいけない研修で、発達障害や外見から分かりづらい障害に特化した研修を受けてもらい、自分の学校に帰って校内研修で伝えてもらう。また、先生方は

発言者	発言内容
小笠原課長	<p>授業で行う。現場の先生方は忙しく勉強を教える時間も足りないので、障害について学ぶ授業をなかなか行えず、行えても小3で1回、題材も視覚で分かりやすい車椅子の授業が多いようです。見てわかりづらい障害についての授業を各学校でしっかり行っていただきたいと思います。</p>
新井委員	<p>貴重なご意見ありがとうございます。話が少し外れてしまうかもしれません、最近の状況ですと未就学児の児童発達支援サービスや就学後の放課後等デイサービスといった障害児通所サービスの利用をされている児童の内訳で、以前は療育手帳を持っている方の割合が多かったのですが、発達障害等で少し支援が必要な方で、手帳を持っていない方の利用が、ここ5年ぐらいを見ていて増えているように思います。お子さんたちは特別支援学校ではなく、市内小中学校の支援級等に在籍されている方が多いようです。</p>
今井会長	<p>研修の話につきましては、教育委員会の内容になってまいります。ご意見につきましては教育部門に伝え今後の参考という事で報告させていただきます。</p>
黒古委員	<p>少し補足をさせてください。小学校から相談を受ける内容で、「落ち着かないこの子を特別支援学級に行かせた方が良いと思うが、どうしたら良いか」という内容なんですね。でも、先生方が正しい知識と理解を持てば通常学級の中で、個別の手立てでやっていけそうな子も多いんです。皆さんから是非、研修を浸透させていただきたいと思った次第です。</p>
	<p>私も全く同意見です。外に意見がありましたらお願ひいたします。無いようですので、私からなんですが、西武鉄道が3月18日から値上げをするんですね。制度が変わってバリアフリー料金という事で、設備投資費用だそうです。入間市駅にも、ホームドアの設置等、市からも協議申し入れをして、早期に設置実現に取り組んでいただきたいと思います。以上です。</p>
	<p>ほかになれば、黒古委員からいただいた資料について説明をお願いします。</p>
	<p>皆様「障害者権利条約」はご存じかと思います。2006年に国連で採択され、日本は2007年に署名し、国内法の整備と基準を設けたのですけれど、今回進捗状況の審査を受け、勧告が示されたという新聞記事です。勧告の主なポイントが掲載されていまして、強制入院・脱施設化・精神科病院のあり方（投薬等の問題）・インクルーシブ教育など、言われているわ</p>

発言者	発言内容
	<p>けです。国連の条約ですので、私たちが直接ではありませんが、上位法を参考というか、念頭に置いたうえで検討いただけると良いかなと思い、事務局に資料を配布いただきました。</p> <p>また、DPIというのは、障害者インターナショナル、障害のある方たちが自分たちでどうやったら自立した生活が送れるか、という事を考えている日本会議のかたの記事です。それから、ゆめごよみ風だよりの資料で、ゆめ風基金というのは、阪神淡路大震災の時に障害者に真っ先に支援したという事がきっかけで、東日本大震災の時も、熊本の時も、色々な障害のある方に避難生活をするため、全国の皆さんからいただいた寄付を有効に使い支援をされたという団体です。関心のある方は、ホームページを検索いただくと良いと思います。</p>
今井会長	<p>どうもありがとうございました。では、事務局から部会についてお願ひいたします。</p>
平岡副主幹	<p>3部会それぞれ、顔合わせを行ったと思うのですが、部会会議にご都合が合えば、オブザーバーとして会長も参加いただけるというお話をいただきましたので、今後会長には事務局から確認を取らせていただきますのでご了解いただければと思います。</p>
今井会長	<p>前回の障がい者福祉プラン作成の時に前会長は部会に出席されなかったのですが、その前はずっと出席されていたんですね。都合が合えば出席するというのが過去の慣例ですので、お願いしたいと思います。</p>
黒古委員	<p>はい、黒古さん。</p> <p>たびたび申し訳ありません。部会の進め方になりますが、自立支援協議会と具体的にどういった連携が取れるかというところにイメージが湧かないんです。自立支援協議会の現在の活動が分からぬことや、以前は自立支援協議会の委員の方と、審議会が一緒になっていろいろな意見交流などできていたと思うのですが、審議委員の皆さんと共に理解を取れたらいいなと思います。</p>
今井会長	<p>私から、以前の話で申し訳ないのですが、自立支援協議会と一緒に部会を運営した方が、問題点が明らかになっていいという事になり、自立支援協議会のどなたかに来ていただいて、その課題についての問題点を提起し、教えていただきました。黒古委員のご意見はごもっともなので、どうでしょう、部会の皆さんと、自立支援協議会の粕谷会長と、率直にどういう方に来て欲しいかお願いして、具体的に進めていかれたらいいかと思い</p>

発言者	発言内容
黒古委員	<p>ます。</p> <p>地域部会は粕谷会長がいらっしゃるのでいいのですが、どんな方が委員で、どのような専門の方がいらっしゃるのか分からないので、こども部会や啓発部会さんも具体的にイメージが湧かないと思いますが、部会長さんいかがですか。</p>
内藤委員	<p>こども部会の部会長を仰せつかった内藤です。ちなみに次回の部会開催は3月22日に予定しておりますが、その時にヒアリングが出来たらいいと話はそこまでで、具体的にはまだという段階です。自立支援協議会との特別な連携についてはまだ分かっていない状態で、今後ヒアリングをさせていただければと思っているところです。</p>
今井会長	田邊委員お願ひいたします。
田邊委員	<p>啓発部会部会長を仰せつかりました田邊と申します。よろしくお願ひいたします。前回、前々回の部会の時にお互いの連携や情報交換などされているとは思うのですが、詳しい内容までは聞いていないので、できれば地域部会が自立支援協議会の方を招く時に参加して一緒にお話を伺うとか、3部会それぞれが行っても大変と思うので、事務局で調整をお願いできればと思います。</p>
今井会長	<p>粕谷会長どうですか、事務局を加えたうえで今後の部会運営についてご協力いただくという事は。</p>
粕谷委員	<p>自立支援協議会の粕谷です。自立支援協議会の中で、障害者福祉審議会から協力依頼の話が出ていることは展開しています。前回、障害者福祉審議会の中でどのような形で協力をしていったらよいか確認させていただいた時に、要請があったらその時にという事でしたので、そのように伝えてあります。自立支援協議会の中で内容にあった人の参加となるともう一度話を展開しないといけないので、調整させていただきたいと思います。</p>
今井会長	<p>はい。分かりました。協力はいただけるという事で、これが終わった後、事務局と各部会長と集まっていただいて、日程調整やどのようなテーマでどんな方に話を聞きたいか、率直に意見を述べられたらいいと思います。私も自立支援協議会の委員になりますて、各委員の皆さんと知見を話し、解決方法を共有することで、現場に近いところで問題を解決し、共有化を図っていると思っておりますので、実例等は参考になると思います。</p> <p>以上です。</p>
平岡副主幹	それでは、事務局より報告という事で、以前に重度心身障害者福祉タク

発言者	発言内容
今井会長	<p>シード、枚数を 60 枚に増やすという報告をさせていただき、その際に1回の利用で1枚の使用と説明したのですが、今、県の協定で4月1日以降1回の利用で2枚まで使用可能にするよう話が進んでいます。市も同様に対応できるように事務を進めておりますのでご報告とさせていただきます。</p> <p>ありがとうございます。県も良い方向に向いてきましたね。素晴らしいと思います。何か質問がありましたらお願ひいたします。よろしいでしょうか。</p> <p>では、今回報告の中に避難行動要支援者避難行動支援制度の個別支援計画の作成件数が 25 件から 158 件になったという事で、制度変更を行い大変増えています。障害者福祉審議会会长として大変感謝をしているところです。今後ともよろしくお願ひいたします。</p> <p>本日の議題はこれで終了しましたが、全体を通して何か質問がありましらいかがでしょうか。</p>
來徳委員	私はどの部会に所属すればよろしいでしょうか。希望なのか、前任者の後に入るのか。
平岡副主幹	事務局平岡です。事務局としましては、部会の人数と來徳委員の経験から、こども部会に入っていただけたらと思いますが、いかがでしょうか。
來徳委員	結構です。
平岡副主幹	ありがとうございます。
今井会長	ほかにご質問、ご意見がありましたらお願ひします。
委員一同	特になし。
今井会長	無いようですので、これで議長の座を下ろさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

議事のてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

2023年3月13日

議長の署名

今井英雄

議長が指名した者の署名

瓶谷浩史

